

教育長就任あいさつ

このたび、教育長に就任いたしました 岡本 実 です。相模原市の教育のために全力を尽くして参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



平成18年12月に60年ぶりに「教育基本法」が改正されました。それを受け、昨年には学校教育法等が改正され、さらに本年3月には、「生きる力」をはぐくむという理念を実現するため、具体的な手立てを確立する観点から学習指導要領が改訂されました。

一方、本市では、「相模原市教育振興計画」の策定へ向けた準備を行っているところです。この計画は、今まで長い間培われてきた「相模原教育」の継承と発展に向けて、今後10年間の本市の教育行政推進の基本的方針や重点施策等を明らかにし、計画的で効果的な施策や事業展開を進めていくために策定するものです。

このような教育をめぐる大きな改革の流れの中で、教育長として教育行政に携わることになり、その責任の重さに身の引き締まる思いでおります。

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子どもたちの確かな成長を支え、夢と希望を抱きながら自信をもって生きていく子を育てていくことが教育の使命だと考えております。単に知識を習得する学力形成にとどまるのではなく、知・徳・体をバランスよく兼ね備えた人間として、子どもたちが、現在及び将来において自己を実現できるよう、相模原で育って良かったといえるような教育を推進して参りたいと考えております。

教育に係わる問題は、学校現場だけで解決できるわけではなく、学校・家庭・地域が連携し、教育の諸条件の整備・充実を図り、大人社会が一丸となって取り組んでいかなければなりません。生涯学習にあつては、幼児から高齢者までの多様なニーズに応えるため、いろいろな学習機会の場を整備するなど、広く社会教育・スポーツ振興を図ることが教育委員会の大きな役割と考えております。

今後、様々な教育課題に対して真摯に取り組み、教育行政を推進して参りたいと思いますので、皆様の御理解とより一層の御支援をよろしくお願いいたします。

教育長 岡本 実